

事前質問・意見書

長野市農村女性ネットワーク

委員名 玉井 恵子

資料No. (頁)・項目 質問・意見内容	返答内容 (市の意見)
<p>9 ページ 自殺予防ゲートキーパーについて 研修会の内容について</p>	<ul style="list-style-type: none">・ゲートキーパーとは「いのちを守る門番」という意味で、自殺に気持ちが傾き、悩んでいる人が示す自殺のサインに気づき、声をかけ、話を聴いて、必要に応じて専門家へつなぎ、見守る人のことです。地域や職場、学校等あらゆる場面で、誰もがゲートキーパーになることができると考えています。・ゲートキーパー研修は、ゲートキーパーの役割や自殺との関連の高いうつ病、また、悩んでいる人への声のかけ方や話の聴き方等について学んでいただく講座で、年1回保健所で開催しています。なお、地域・職場出前講座等を活用して、民生児童委員や区長、会社員などを対象に研修を実施しています。
<p>14 ページ 朝食を取れるようにするための対策はどのようにしたら良いのか。 具体的にお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none">・朝食を毎日食べることは、基本的な生活習慣を身につける観点からとても重要であるため、朝食欠食を減少させる取組を継続していきます。・具体的には、保健センターの乳幼児健診などにおいて、生活リズムを整え、早寝・早起きをして朝食をきちんと食べるよう啓発に取り組みます。保育所・幼稚園、学校において「給食だより」や「保健だより」を通じて生活リズムや朝食の重要性について啓発に取り組みます。
<p>20 ページ 食の安全・安心に関する研修会の 内容について</p>	<ul style="list-style-type: none">・食品の安全性の確保は、食生活における基本的な事項であり、食品等業者が食品の安全性の確保に万全を期すとともに、消費者においても、食品の安全性をはじめとする食に関する知識と理解を深め正しく選択していくことが必要です。・これらの知識の普及のために食品衛生講習会や出前講座などを行っています。食品衛生講習会では、食品等業者を対象に食中毒予防、異物混入防止対策、自主衛生管理などについて、出前講座では、市民を対象に食中毒予防や食品表示の見方などの研修会を開催しています。

--	--